

永平寺町幼児園・幼稚園再編住民説明会 結果報告

日 時	令和2年8月20日(木) 19:00～
場 所	松岡公民館 4階 ホール
参加者	4名
説明内容	以下のとおり

1. 開 会

2. 町長あいさつ

3. 再編計画の経緯、町の方針の説明

4. 配布資料の説明（保護者アンケート結果、新設園の今後のスケジュール）

5. その他

【事務局より3、4の説明】

子育て支援課（事務局）：

定刻の時間になりましたので幼児園・幼稚園施設の再編計画の住民説明会を開催します。
それでは開催にあたり、河合町長がごあいさつします。

町長：

（あいさつ）

事務局：

これまでの幼児園・幼稚園再編の経緯と町の方針について、ご説明します。

（幼児園・幼稚園の施設再編について）

町長より「永平寺町の将来の幼児教育・保育のあり方の方向性の検討」について、平成30年9月に、永平寺町幼児園・幼稚園施設再編検討委員会に諮問しました。委員のメンバーは、仁愛女子短期大学の先生をはじめ、議会の代表者、各幼児園・幼稚園の保護者代表、地区の代表者、公民館長、教育委員会委員、主任児童委員、福祉関係者計25名で構成されています。

6回の審議を行い、平成31年3月に検討委員会から「子どもの育ちにとってよりよい環境

を確保していく」という答申を受け、昨年4月から今年7月までに議会と14回協議を行ってきました。

松岡小学校区内の園再編のことは、地下水の影響による松岡幼稚園園庭と松岡小学校プール間の擁壁の崩れや園庭の沈下のおそれがあるため、優先的に協議を行い、これまで8回行っています。また、擁壁につきましては、新たに大型ブロックを積み、12月中旬までに完了させ、安全対策を行います。

(議会との協議の流れについて)

令和2年3月までの協議では、松岡幼稚園、松岡東幼児園、松岡西幼児園、なかよし幼児園の4園を3園に再編する。3園のうち1園を松岡木ノ下地係の町有地に新設する。この2点は議会との了承事項となっています。

4月に、松岡木ノ下地係の町有地に私立園を新設して(幼保連携型の認定こども園を予定しています。)令和5年4月1日の開園を目指すと説明しました。

松岡東幼児園はリフレッシュ工事を行い、0歳児保育の受け入れを始め、保護者から要望のあった駐車場確保の目途がたった旨を議会へ説明をしました。

5月以降も継続審議となり、7月に松岡幼稚園の保護者説明会を開催したほか、全員協議会にて、0歳児の受け入れを令和4年4月1日として進めることから、松岡東幼児園のリフレッシュ工事のための、詳細設計の業務委託料を9月議会へ予算計上する旨説明をしました。8月には、松岡東幼児園・松岡西幼児園の保護者への説明会を実施いたしました。

7月27日には、特別に集中審議する機関となる「幼・保再編検討特別委員会」が議会に設置されました。

8月18日の特別委員会にて、松岡幼稚園、松岡東幼児園、松岡西幼児園の保護者説明会の結果について、松岡東幼児園の大幅なリフレッシュ工事について、新園(幼保連携型の認定こども園を予定)の事業者を選定する選定委員会の委員(案)について説明いたしました。

(町の方針について)

町の方針については、議会との協議の流れの説明のとおりです。町は、永平寺町幼稚園・幼稚園施設再編検討委員会からの答申を踏まえて、子どもの育ちにとってよりよい環境を確保して、永平寺町の将来を担う子どもたちのことを第一に考え、町が責任を持って、再編を進めてまいります。また、再編後の新設私立園(幼保連携型の認定こども園を予定)においてもしっかりと町が関与していきます。

事務局：

続きまして、配布しました資料の説明をします。

広報永平寺6月、7月号にて、再編計画のお知らせをしていますが、重なる箇所もありますがご説明します。

1 ページの表をお願いします。

上段、問1は、アンケートの松岡地区内の通園児の住居の状況です。

松岡地区では、清流地区、御陵地区からの通園者が多くなっています。

内訳では、清流地区、芝原地区、葵地区からの通園者は、全体では、約3割を超え、松岡小学校区内で見ると、全体の約7割となっています。

中段、問2をお願いします。民間の幼稚園（私立園）についてもっとも近いご意見です。

「幼児教育、保育サービスが変わらなければ公立・私立にはこだわらない54.6%」次いで、「民間園には公立園にはないサービスを期待する17.8%」、次いで、「安心感があるので公立園がよい」と「どちらが良いのかわからない」が同率12.3%となりました。

上位2つの回答より、公立園や私立園を選択できる環境を希望される保護者が全体の7割となっています。

下段、問3をお願いします。再編についてのもっとも近いご意見です。

複数回答ですので、意見の多い項目がどの項目かの判断にしてください。

「同年齢の友達が増えることで、生活や遊びが広がり、お互いに学びあうことができる37.2%」で最も高く、次いで「ゆとりのある保育士配置により、安定した園運営が期待できる32.7%」となり、保育サービスへの期待や公立園、私立園と保護者の選択肢の幅が広がるなどが高くなっています。

また、「新しい環境になることが不安が16.4%」、次いで、「保育士等による個々の園児への対応が低下する10.8%」となっています。

園の統合により在籍率が増加した場合に、同年代の友達が増え、生活や遊びが広がることへの理解や私立園が整備されるにあたり、民間ならではのサービスを期待される声もあります。

また、民間園の整備も含め、新たな環境になることへの不安もうかがえます。

2 ページをお願いします。

冒頭での経緯により、議会との協議を踏まえ、上段の町の方針のとおり進めてまいります。

建設予定地は、資料下段の「再編に伴う園の配置図」のとおりです。

幼稚園と保育園が一体化した施設です。公立の幼稚園同様に、0歳児～5歳児までが在園児となり、年下、年上の子どもの交流もあり、建物は、国、県の基準に基づいた、認定された施設となります。また、運営にあたっては、県、町から補助を受け運営することから、運営にあたり監査を受けるなど、行政が関わります。

私立の新園につきましては、全ての園を民営化するものではなく、松岡小学校区の4園を3園に再編するうち、1園を民間の園（私立園）として進めるものです。

参考例となりますが、県内で私立園のない町は、本町を含め3町です。アンケート結果から

も、公立、私立の選択ができる環境を望まれる声が多くありました。

民間の幼稚園についての概要については、中段をお願いします。

幼稚園での保護者説明会においても質問がありましたが、保育料は同額です。また、幼児を育てる基本目標は、国の定める「保育所保育方針、幼稚園教育要領」に基づき行いますので、公立、私立園で違いはありません。また、他の市町に確認したところ、園児が町のイベントに参加することや園長会議に参加するなど公立園と私立園との交流を積極的に図ります。

下段の園の配置（地域特性）をお願いします。

青いマークが再編に伴う、松岡小学校区の園の配置です。

新園（私立園）の候補地の選定にあたっては、松岡小学校区内の園の配置や通園状況などの地域特性を考慮したほか、園舎のほか、グラウンド整備など基準に基づいた広さが求められるためです。

3ページをお願いします。

新園（私立園）のスケジュール案の説明です。

令和2年度に、事業者からの提案によるプロポーザル方式により事業者を決めます。

令和3年度に、経過説明として、地元地区、保護者説明を予定しています。

また、民間事業者は、幼稚園工事にあたり、国、県へ認可の申請を行い、承認を得ます。

令和4年度に、新園の工事を着工し、11月頃に入園申請手続となり、令和5年4月に入園となる予定です。

新園（私立園）の概要については、広報紙等でお知らせをします。

町長：

事務局からの説明の補足となりますが、幼稚園・幼稚園施設の再編には、松岡小学校区内での立地バランス、幼稚園への送迎のための駐車場の必要性も考慮しています。

また、松岡東幼稚園では、施設のリフレッシュ工事を行い、0歳児を令和4年4月から受け入れを開始する予定です。保護者からも要望のありました、送迎等のための駐車場も確保して整備をします。

松岡西幼稚園は、地目が公園となっている土地に建物が立っています。今の場所に、新たに建物を建てることはできません。付近に遊び場や公園が少ないことから、公園として整備することも考えています。

松岡木ノ下地系の用地を活用することについては、松岡町制の時より、園舎の年数も考慮して、将来、建替えが必要になった時の幼稚園施設用地として町有地を確保しておりましたので、この場所において、新園（私立の認定こども園）を整備します。

事務局：

ご質問をお受けします。

質問：

Q：松岡東幼稚園に0歳児を受け入れるということだが、なかよし幼稚園分園まつおか園の現在の体制はどうなっているのか？

A：松岡幼稚園に、1～2歳児を受け入れるため、なかよし幼稚園の分園として、まつおか園を開設し受け入れをしています。

A：幼稚園は文部科学省、保育所は厚生労働省と管轄が二元化しているなか、永平寺町は、幼保一元化を早い時期から先進的に進め、松岡幼稚園のなかに、まつおか園を開設し3歳未満児を受け入れ、保護者のニーズに応じてきました。

松岡西幼稚園となかよし幼稚園で0歳児の受け入が難しくなり、抽選で他の園に入園していただいている現状がありますが、松岡東幼稚園で0歳児の受け入れを行い、松岡地区の0歳児受け入れ定数を増やします。

保護者説明会で新園の送迎について心配される声がありましたが、道路等の安全についても警察等と協議して危険のないようにいただきます。

事務局：

以上で永平寺町幼稚園・幼稚園再編住民説明会を終了します。